白山市総合戦略の改定に係る「市民アンケート」調査結果 【概要版】

1. アンケートの実施概要

平成27年度に策定した「白山市人口ビジョン・総合戦略」の取り組みの評価ととも に、結婚・出産・子育て環境や移住・定住に関する市民ニーズ・意見等を把握し、第 2期白山市総合戦略策定の基礎的資料とすることを目的として実施

• 調查対象 白山市在住の20~39歳の方々から無作為抽出

•調查方法 郵送による配布・回収

調査期間:令和元年9月3日~9月20日まで(9月末回収分まで集計) ・調査時期

・配布・回収

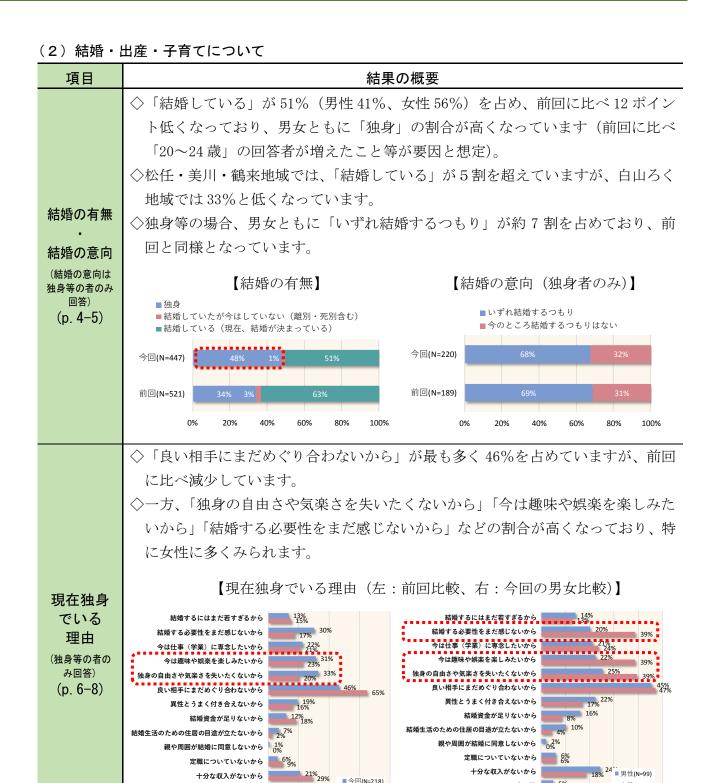
調査年	配布数	回収数	回収率
今回(R1年9月)	2,000名	452 名	23%
前回(H27年5~6月)	2,000名	539 名	27%

2. アンケートの結果の概要

(1)回答者自身について

項目	結果の概要					
	◇男女比は2:3となっています(前回と大きな違いはなし)。					
	◇「20 歳代」が40%、「30 歳代」が60%となっています(前回と比べ、「30~34 歳」					
	が少なく、「20	~24 歳」「35~39 歳」	が多くなっています)。			
性別	◇「2 世代世帯」が 66%、「3 世代世帯」が 19%、「自分と配偶者のみ」が 8%、「一 人募らし」は 4%となっています(前回と大きな違いはありません)					
年齢	◇「松任」が 33%、「美川」が 26%、「鶴来」が 25%で、白山ろく地域は合わせて 16%					
· 世帯構成	となっています (前回と比べやや「松任」が多くなっています)。					
•	【性別】	【年齢構成】	【世帯構成】	【お住まいの地域】		
お住まい の地域	■男性 ■女性	■ 20~24歳 ■ 30~34歳 ■ 35~39歳	■一人暮らし ■自分と配偶者の ■ 2世代世帯 ■ 3世代世帯 ■その他	■河内 ■ 吉野谷 ■ 鳥越■尾口 ■ 白峰		
(p. 2-3)	38%	19% 21% 27%	4% 4% 8% 66%	3% 5% 2% 2% 4% 33% 25%		
	性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	◆男女比は2:3 ◇「20歳代」が が少なく、「20 ◇「2世代世帯」 人暮らし」は2 ◇「松任」が33% となっています となっています 【性別】 ■男性 ■女性	◆男女比は2:3となっています(前回 ◆ 「20歳代」が40%、「30歳代」が60% が少なく、「20~24歳」「35~39歳」 ◆ 「2世代世帯」が66%、「3世代世帯」 人暮らし」は4%となっています(前 ● 「松任」が33%、「美川」が26%、「鶴となっています(前回と比べやや「株せ帯」 ・ 世帯構成 ・ となっています(前回と比べやや「株せ帰」 ・ ではまい の地域 ・ の地域 ・ 「性別】 【年齢構成】 ・ 「25~29歳 ・ 「35~39歳 ・ 「3	◆男女比は2:3となっています(前回と大きな違いはなし)。 ◆「20歳代」が40%、「30歳代」が60%となっています(前が少なく、「20~24歳」「35~39歳」が多くなっています)。 ◆「2世代世帯」が66%、「3世代世帯」が19%、「自分と配し、人暮らし」は4%となっています(前回と大きな違いはある。 ・ 世帯構成・・ 世帯構成・ 世帯構成 【性別】 【年齢構成】 【世帯構成】 【世帯構成】 【世帯構成】 【世帯構成】 【世帯構成】 【世帯構成】 【単帯構成】 【1世帯構成】 (1年間・1分割 1分) (1分) (1分) (1分) (1分) (1分) (1分) (1分)		

()内のページ数は、本資料の参照ページ(以下、同様)



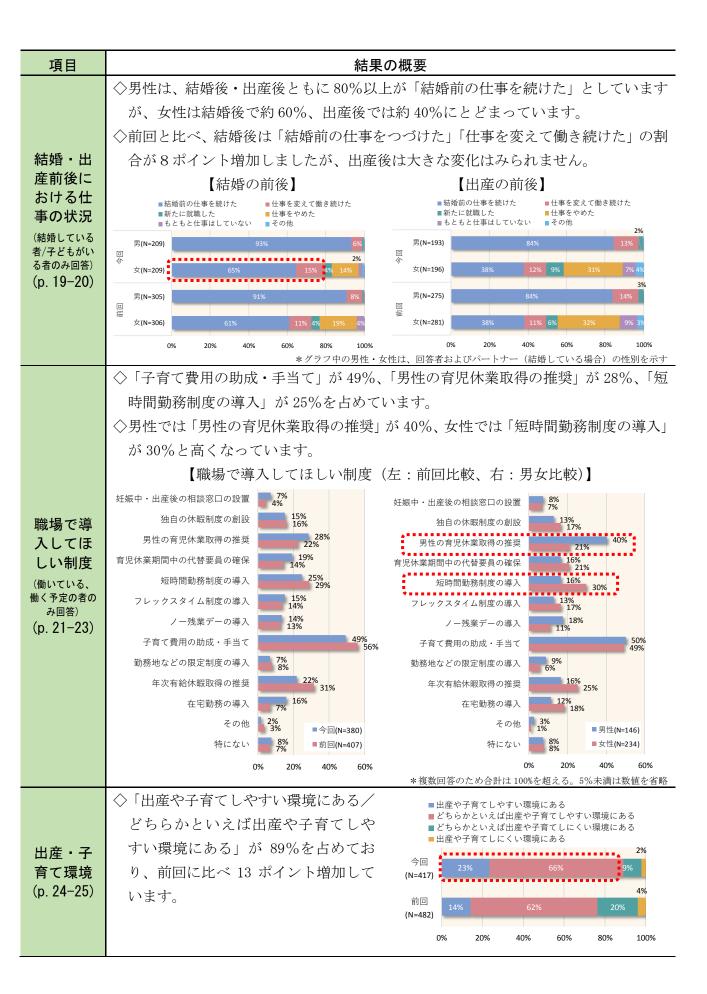
■今回(N=218)

その他 5% 6%

その他 5%

■ 女性(N=119)

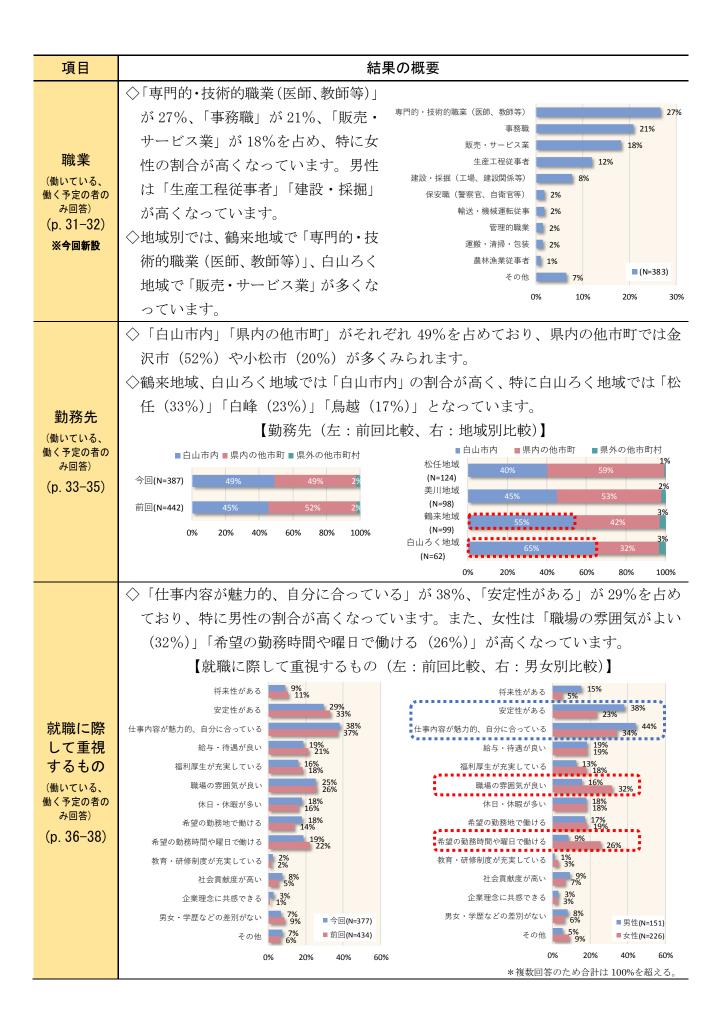
項目 結果の概要 ◇子どもについては「いる」が46%であり、前回に比べ9ポイント減少しています。 ◇子どもの数は「2人」が46%、「1人」が33%、「3人」が18%で、平均は1.9人/ 子どもの 世帯となっており、子どもがいる方では前回平均の1.8人より増えています。 有無 【子どもの有無】 【子どもの数】 現在の子 ■いない ■1人 ■2人 ■3人 ■4人 ■5人 ■それ以上 どもの数 今回 今回 (子どもの数は (N=425) (N=195) 子どもがいる者 のみ回答) 前回 前回 (p. 9-12)(N=508) (N=292) 20% 40% 80% 100% 40% 60% 80% 100% ◇理想的な子どもの数は、「2人」が47%、「3人」が33%、「1人」が8%、「いら ない」が7%となっており、前回に比べ「いらない」や「1人」が増えています。 ◇結婚しているもしくは将来的に結婚意向がある人の理想的な子どもの数は平均で 2.39 人となっています(前回は2.49人)。 ◇子どもの数が1人の場合、理想的な子どもの数(2、3人)と乖離がみられます。 【理想的な子どもの数(左:前回比較、右:今回の現状との比較)】 理想的な ■いらない ■1人 ■2人 ■3人 ■4人 ■5人 ■それ以上 ■子どもはいらない ■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人 ■ それ以上 子どもの 1人 🕯 数 (N=64) (p. 13-14)(N=439) 2% 2人 (N=88) 前回 3人 (N=513) 4人 (N=2) ____ 5人 *1%以下は数値を省略 (N=3) しったい (N=228) 0% ◇「子育てや教育にお金がかかり すぎるから」が59%を占め、 家が狭いから 7% 8% 自分やパートナーの仕事に差し支えるから 「すでに希望する数の子ども 希望する 子どもがのびのび育つ環境ではないから を授かっている」は12%にと 自分や夫婦の生活を大切にしたいから 8%/7% 子どもの 年齢や健康上の理由で妊娠・出産が難しいから 数より少 どまっています。 今いる子どもに手がかかるから 10% 11% なくなる ◇前回に比べ「欲しいけれど授 欲しいけれども授からないから 18%^{25%} パートナーが望まないから 6% 原因 からない」が増加する一方、 (理想的な子ど 家事・育児の協力者がいないから 11% 8% 「子育てや教育にお金がかか もの数が1人以 保育所などの子どもの預け先がないから 上の者のみ回 りすぎるから「行政等の子育 答) 末子が親の定年退職までに成人して欲しいから (p. 15-18)て支援が十分でないから」は その他 3% ■今回(N=407) ■前回(N=465) すでに希望する数の子どもを授かっている 12%。 減少しています。 0% 40% 60% *複数回答のため合計は100%を超える。



項目		結里の概要	
充実すべ き施策 (p. 26-28)	◇「保育所・学童などの預かりサービスの充実」が34%、「乳幼児医療費や保育料の負担軽減などの経済的支援の充実」が33%、「子どもが健全に育つ安心・安全な地域づくり」が32%、「妊産婦への経済的支援の拡充」が30%となっています。 ◇前回と比べ、「乳幼児医療費や保育料の負担軽減などの経済的支援の充実」が大幅に減少しています。	妊娠・出産に 不妊治療 乳幼児医療費や保育料の負担軽減な 小児医療対策の表実や子どの: ファミリーサポートセンター等の子育 児童館・公園等の 幼児教育や学校、家 子どもが健全に育つ安 子育てに 奨学金制度の充実など教育	30% 30% 30% 33% 58% 58% 25% 25% 25% 25% 25% 40% 60% 80%

(3) 仕事について

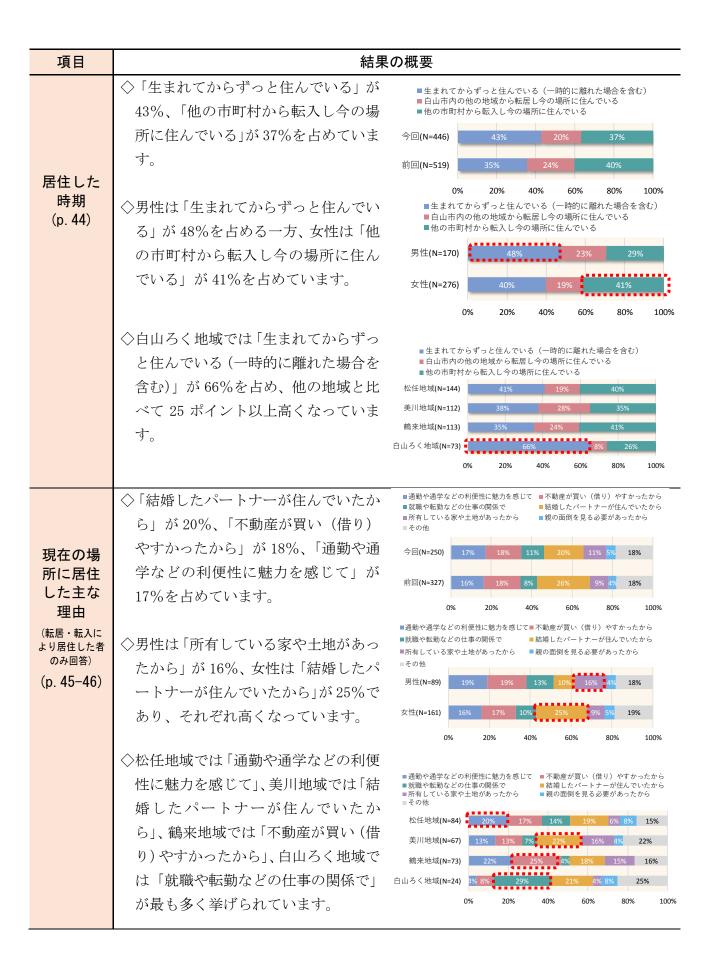
項目	結果の概要							
現在の就	◇「働いているまたは今後働く予定である」が87%を占めており、前回と同様の	■働いているまたは今後働く予定である ■働きたいが、事情により働いていない ■働いていない(学生、専業主婦・主夫含む)						
業状況	傾向となっています。	今回(N=447) 87% 3% 10%						
(p. 29)	◇女性は「働きたいが、事情により働いて いない」が5%となっています。	前回(N=518) 86% 5% 9%						
	◇「正社員・正規職員」が 72%、「パート	0% 20% 40% 60% 80% 100%						
	タイム・アルバイト・非常勤」が16%、	■正社員・正規職員■契約社員■嘱託社員・職員■パートタイム・アルバイト・非常勤■自営業・自由業						
就業形態	「契約社員」が5%となっており、前回	■家族従業・内職 ■ その他						
(働いている、働く予定の者のみ回答)	定の者の	今回(N=386) 72% 5% 3% 16% 3%						
(p. 30)	◇女性は「パートタイム・アルバイト・非	2% 2% 前回(N=442) 66% 4% 20% 4%						
	常勤」が 24%を占め、男性より 21 ポイ ント高くなっています。	0% 20% 40% 60% 80% 100% *1%以下は数値を省略						



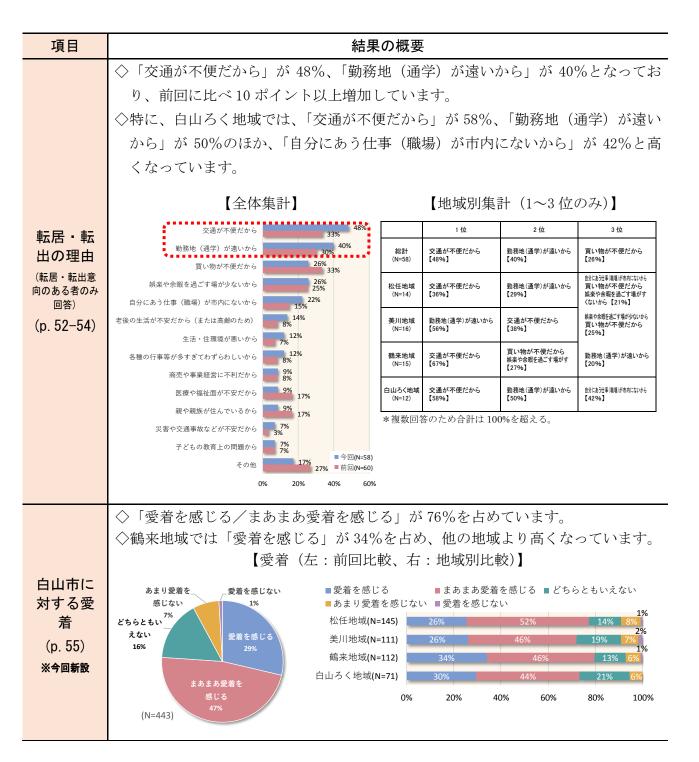
項目	結果の概要					
	◇「今後も働き続ける予定である」が 58%占め、「転職・退職する可能性がある」は					
	24%となっており、女性は「転職・退職する可能性がある」が 26%と高くなってい					
就業意向 (働いている、 働く予定の者の	ます。 【就業意向(左:前回比較、右:男女別比較)】 『今後も働き続ける予定である』転職・退職する可能性がある。 『今後も働き続ける予定である』転職・退職する可能性がある。					
み回答) (n. 20)	■わからない					
(p. 39)	今回(N=382) 58% 24% 19% 男性(N=155) 65% 19% 15%					
	前回(N=440) 61% 20% 19% 女性(N=227) 52% 26% 21%					
	0% 20% 40% 60% 80% 100% 0% 20% 40% 60% 80% 100%					
	 ○「子どもが小さいため」が 57%、「育児で時間がない」が 50%を占め、前児で時間がない」が 50%を占め、前児よりも割合が高くなっています。 ② (大力) 「ス によりなごには (大力) 「ス によりなごという。 					
	そのほか、「子どもの預け先がない 給与や待遇に見合う仕事がないため 7% 36% 36%					
働いてい ない理由	ため」が 29%を占めています。					
(働きたいが働	自力して (時間が ない)との 16%					
いていない者のみ回答)	子どもの預け先がないため 子どもが小さいため 子どもが小さいため					
(p. 40-42)	健康上、働くことが難しいため 14% 28%					
(J-1 - 1 - 7	パートナーが望まないため 0%					
	その他 14% 24% ● 前回(N=25)					
	0% 20% 40% 60% *複数回答のため合計は100%を超える。					

(4) 定住について

項目	結果の概要						
居住年数 (p. 43)		■ 1 年未満 ■ 1 ~ 4 年 ■ 5 ~ 9 年 ■ 10~19年 ■ 20年以上 今回(N=446) 6% 22% 14% 16% 42% 前回(N=516) 11% 24% 18% 13% 34%					
	◇白山ろく地域では「20 年以上」が 62% で、他の地域と比べて高くなっていま す。	■ 1年未満 ■ 1~4年 ■ 5~9年 ■ 10~19年 ■ 20年以上 松任地域 (N=144) 美川地域 (N=112) 鶴来地域 (N=113) 白山ろく地域 (N=73) 0% 20% 40% 60% 80% 100%					



項目	結果の概要					
白山市の 住みやす さ (p. 46)	 ○「住み良い/まあまあ住み良い」が72%を占めており、前回に比べ13ポイント増加しています。 ○松任地域・美川地域・鶴来地域では「住み良い/まあまあ住み良い」が70%を超える一方、白山ろく地域では56%となっており、他の地域より低くなっています。					
白山市で の定住意 向 (p. 47)	○「住んでいると思う」が 59%、「市内の便利な所へ転居していると思う」が 3%で、地域に限らず 60%以上が定住意向を示しています。 ○松任地域・鶴来地域では「住んでいると思う」が 65%を占める一方、白山ろく地域では 44%となっており、他の地域より低くなっています。 【定住意向(左:前回比較、右:地域別比較)】 □住んでいると思う □市内の便利な所へ転居していると思う □市内の便利な所へ転居していると思う □市内へ転出していると思う □市内へ回径に対域(N=147) □市内へ転出していると思う □市内へ回径に対域(N=147) □市内へ転出していると思う □市内へ回径に対域(N=147) □市内へ回径に対域(N=147) □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11% □ 11					
住み続け る理由 (定住意向のあ る者のみ回答) (p. 49-51)	 ○「親や親族が住んでいるから」が 53%、「災害が少なく安全だから」が 35%、「生活・住環境が良いから」が 33%、「勤務地 (通学) が近いから」「自然が豊かだから」が 30%を占め、前回に比べ「災害が少なく安全だから」の割合が 2 倍以上に増加しています。 ◇鶴来地域や自山ろく地域では「自然が豊かだから」が多く挙げられています。 【全体集計】 【地域別集計 (1~3 位のみ)】 銀や複族が住んでいるから (24) (1~3 位のみ)】 銀や複族が住んでいるから (25) (53) (53) (53) (53) (53) (53) (53) (5					



(5)持続的な開発目標(SDGs)について

項目	結果の概要						
認知度 (p. 56) ※今回新設	 ◇「全く知らない」が56%、「内容を知らないが名称は聞いたあることがある」が34%、「具体的な内容までを知っている」が10%を占めています。 ◇白山ろく地域は「内容を知らないが名称は聞いたあることがある」が45%を占め、他地域より高くなっています。 	具体的な内容まで知っている 10% Appen は知らないが名称は聞いたことがある。34%					
推進主体 (p. 57-58) ※今回新設	◇「国」が73%、「県や市町村」が72%、「企業」が49%を占め、「個人・生活者」は38%となっています。	国 県や市町村 企業 個人・生活者 NPO団体など その他 4%					

(6)人口を増やすためのアイデアについて

項目	結果の概要					
人口の維 持・増加 に向けて 充実すべ き施策 (p. 59-61)	 ◇「UI」ターン希望者と市内企業とのマッチング支援」や「お試し滞在住宅や移住者への住宅助成制度の充実」「国内外に向けた白山市の魅力の PR 充実」「空き家バンク等の住宅情報の提供体制の整備」などが多くなっています。 ・松任地域では「UI」ターン希望者と市内企業とのマッチング支援」、美川地域では「お試し滞在住宅や移住者への住宅助成制度の充実」、鶴来地域では「本社機能の企業誘致による新たな雇用の創出」、白山ろく地域では「空き家バンク等の住宅情報の提供体制の整備」が最も多く挙げられています。 					
	【全体集計】			【地域別集詞	計 (1~3位の	つみ)】
	UIIターン希望者と市内企業とのマッチン グ支援などによる雇用の確保 249	29%		1位	2 位	3 位
	お試し滞在住宅や移住者への住宅助成制	28% 26%		UJI ターン希望者と市内企 集とのマッチング支援など による雇用の確保 【29%】	お試し滞在住宅や移住者への住宅助成制度の充実 国内外に向けた白山市の魅力のPR充実 空き家パンク等の住宅情報の提供体制の整備 [28%]	
	国内外に向けた白山市の魅力のPR充実 空き家バンク等の住宅情報の提供体制の 数雄	28%	松任地域 (N=131)	UJI ターン希望者と市内企業とのマッチング支援などによる雇用の確保【30%】	食をテーマとした各種イベントの充実 【29%】	温泉 やスキー場などの観 光資源を活かした観光イベ ントの充実 【28%】
	整備 本社機能の企業誘致による新たな雇用の 創出 温泉やスキー場などの観光資源を活かし 26%			お試し滞在住宅や移住者 への住宅助成制度の充実 【31%】	国内外に向けた白山市の魅力 空き家パンク等の住宅情報の	
		24%	鶴来地域 (N=137)	国内外に向けた白山市の魅力 本社機能の企業誘致による新		UJI ターン希望者と市内企 業とのマッチング支援など による雇用の確保【27%】
	新規高卒者や大卒者を対象とした市内企 17% 業説明会などの開催 14%		白山ろく 地域 (N=84)	空き家バンク等の住宅情 報の提供体制の整備 【38%】	お試し滞在住宅や移住者 への住宅助成制度の充実 【37%】	温泉やスキー場などの観 光資源を活かした観光イベ ントの充実【32%】
	移住や交流に関する専門相談窓口の整備 10%		*複数回	答のため合計は 100)%を超える。	
	白山手取川ジオパークや豊かな自然を活 かした各種ツーリズムの推進 12% 13%					
	地元大学などへの進学の促進 12% 10% ■ 今	回(N=427)				
	100/	□(N=492)				
	0% 10% 20% 30% 40%					